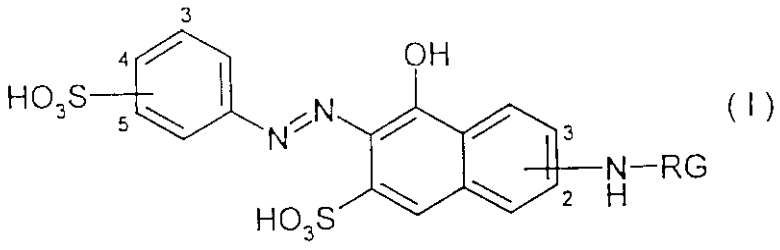
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成18年7月20日(2006.7.20)

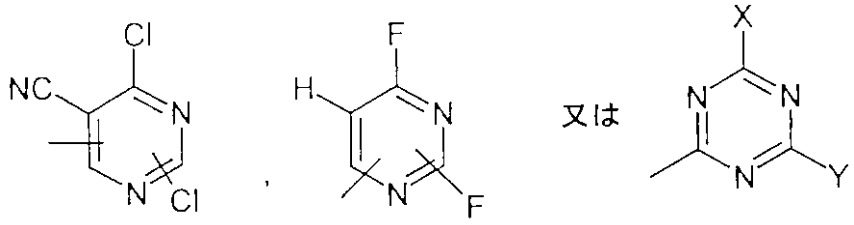
【公表番号】特表2002-517539(P2002-517539A)
【公表日】平成14年6月18日(2002.6.18)
【出願番号】特願2000-552205(P2000-552205)
【国際特許分類】
Ｃ０９Ｂ　62/245　(2006.01)
Ｃ０９Ｂ　43/16　(2006.01)
Ｃ０９Ｂ　62/085　(2006.01)
Ｃ０９Ｂ　62/09　(2006.01)
Ｃ０９Ｂ　62/45　(2006.01)
Ｃ０９Ｄ　11/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０９Ｂ　62/245
Ｃ０９Ｂ　43/16
Ｃ０９Ｂ　62/085　Ｃ
Ｃ０９Ｂ　62/09　Ｂ
Ｃ０９Ｂ　62/45
Ｃ０９Ｄ　11/02

【手続補正書】
【提出日】平成18年5月25日(2006.5.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】　式（Ｉ）、
【化１】



(I)

［式中、スルホン酸基がフェニル環の３位、４位または５位にあることができ、およびナフタレン環の２位または３位に結合しているＲＧが以下の式、
【化２】

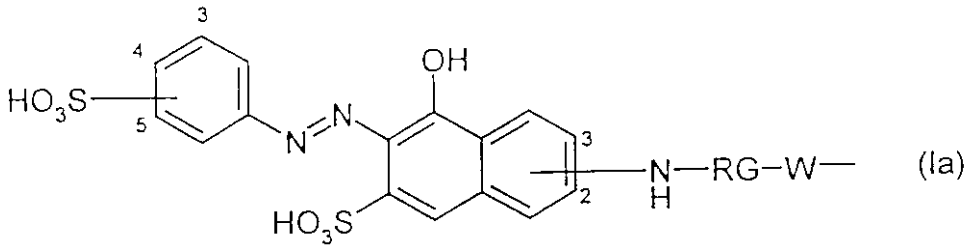


{式中、Ｘは塩素またはフッ素であり、Ｙは－ＮＲ４Ｒ５でありＲ４およびＲ５はそれらが結合している窒素原子とともに、Ｏ、ＮまたはＳから選択される他のヘテロ原子を含んでいてもよい、炭素数４～８のヘテロ環を形成しており；またはＲ４は水素またはＣ１～Ｃ４アルキルでありＲ５はヒドロキシ、メチルまたはＳＯ３Ｈで置換されていてもよいＣ１～Ｃ４アルキルであり、またはＲ５は－Ａ－ＳＯ２－Ｂ基（式中、ＡはＣ２～Ｃ３アルキレンまたはＣ５～Ｃ８シクロアルキレンから選択される２価の基であり、Ｂは－ＣＨ＝ＣＨ２，－ＣＨ＝ＣＨ－Ｚ、－ＣＨ２ＣＨ２－Ｚまたは－ＣＨ（ＣＨ２Ｚ）－ＣＨ２Ｚ（式中、Ｚはアルカリにより除去可能な基である）から選択される基であり、またはＲ４およびＲ５はそれらが結合している窒素原子とともに、Ｏ、ＮまたはＳから選択される他のヘテロ原子を含んでいてもよい、炭素数４～８のヘテロ環を形成している）、

またはＸはＣｌまたはＦであり、

Ｙは式（Ｉａ）

【化３】



（式中、Ｗが２つの同一の基を結合するという条件で、ＷはＣ１～Ｃ６アルキレンであり、すべての置換基は上記と同じ定義を有する）の基を意味する}を意味する］

に従う染料（dyestuff）またはその塩。